

## 【令和6年第3回相馬方部衛生組合議会定例会管理者挨拶】

### ■各施設の放射能測定値の状況について

#### ○光陽クリーンセンターで発生する排出灰について

6月11日測定の結果、主灰が67ベクレル、飛灰が1,000ベクレルでした。

#### ○有害鳥獣焼却場で発生する排出灰について

6月12日測定の結果、主灰が280ベクレル、飛灰が16,000ベクレルでした。

#### ○衛生センターで生産している肥料について

6月10日測定の結果、100ベクレルであり、国が肥料の流通可能な基準としている400ベクレルを連続して下回っております。

### ■各施設の運転及び管理状況について

#### ○有害鳥獣焼却場について

本年4月からの処理状況については、6月21日現在で、29頭のイノシシの搬入があり、随時、焼却処分しております。

#### ○光陽クリーンセンター、衛生センター、一里壇斎苑について

定期的な保守点検作業と計画的な整備を実施するなど、各施設とも正常運転に心がけ、順調に推移いたしております。

#### ○松川浦環境公園について

去る6月11日に、相馬共同火力発電株式会社主催による環境学習教室が開かれ、中村第二小学校1年生の児童43名が参加し、花の苗約200本の植栽が行われております。なお、令和5年度の来園者数は、研修棟利用者を含めて年間延べ、5,342人でありました。

## ■病院事業について

### ○院内発熱外来者の状況について

昨年5月末で相馬市発熱外来が終了したことに伴い、発熱等の症状を有する患者の対応については、待機場所や診察場所を他の患者と区別し、「院内発熱外来者」として引き続き対応しております。

### ○院内発熱外来者 及び夜間休日の発熱患者数について

令和6年3月が、383人、うち、コロナ陽性者65人、インフルエンザ陽性者27人。

令和6年4月は、347人、うち、コロナ陽性者31人、インフルエンザ陽性者11人。

令和6年5月は、360人、うち、コロナ陽性者23人、インフルエンザ陽性者1人。

令和6年6月は、6月20日現在で、215人、うち、コロナ陽性者17人、インフルエンザ陽性者は、おりませんでした。

直近、3か月の発熱患者数は、300名程度で推移しており、公立相馬総合病院といたしましては、コロナ陽性者及びインフルエンザ陽性者が、ともに減少しておりますが、高齢者や感染リスクの高い入院患者が多いことから、外来患者や訪問者を含め、病院内に立ち入るすべての方に対し、引き続き、マスクの着用と面会制限をお願いしているところです。